

報告書

MHC 松本カトマンズ姉妹提携 30 周年記念事業として

松本ヒマラヤ友好会山岳写真展 —カトマンズ・ヒマラヤ編—

会場 井上デパート本店 7 階催事場大ホール
(最終日 PM5:00 まで)

期日 令和元年 10/2(水)~10/6(日) AM10:00~PM7:00

松本カトマンズ市民交流 30 年の歩み及び一般公募作品による写真展

審査員 NPO 法人松本ヒマラヤ友好会理事長 鈴木雅則

撮影 鈴木 雅則

ごあいさつ



NPO 法人松本ヒマラヤ友好会（MHC）は、1990年4月に任意団体として創立、2000年3月には、特定非営活動(NPO)法人として認証され、今年度まで約30年にわたり、松本市と姉妹都市カトマンズとの文化・芸術交流や、国際協力事業、及び岳都共通の山岳スポーツの振興を図る活動等を積極的に実施して参りました。

この度、**松本市カトマンズ市姉妹提携30周年記念事業**—松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—「カトマンズ・ヒマラヤ編」—は、お蔭を持ちまして、令和元年10月2日(水)～令和元年10月6日(日)までの日程で、姉妹都市市民交流30年のMHC市民交流の歩みを振り返る事業報告パネル写真と共に、「**私の心のふるさとネパール**」を基本テーマに、MHCに寄せられた一般公募作品から優秀作品を厳選し、パネル写真として展示して、井上デパート本店7階大ホールにて開催する運びとなりました。

一般公募に作品は、松本市民を始めとする方々17名より、90作品が寄せられました。

あらためて、これまでの**30年間**にわたる両市民をはじめとする大勢の皆様からの、ご理解、ご協力、ご鞭撻に、心から御礼申し上げる次第です。

この写真展を開催する事で、ネパールと日本及び姉妹都市カトマンズ市と松本市との市民相互理解と交流発展に寄与することを念願しております。

令和元年10月2日



特定非営利活動（NPO）法人松本ヒマラヤ友好会
理事長 鈴木 雅則

松本市カトマンズ市姉妹都市提携 30 周年記念事業

「松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—カトマンズ・ヒマラヤ編—」 応募作品の表彰作品

— 会場 井上デパート本店 7 階 期日 令和元年 10 月 2 日(水)~10 月 6 日(日) —

期間中「姉妹都市・市民交流 30 年の歩み事業報告」写真等 110 点、応募作品 60 点が展示されました。

松本市長賞

エベレスト夕景
大村 裕



松本商工会議所会頭賞



雪煙上げる世界一のエベレスト 百瀬 浩

(公益) 日本ネパール協会賞



マナスル西面を望みながら歩く 久保 典彦

朝日新聞長野総局長賞



8000m峰アーベントロート 林 良一

信濃毎日新聞社賞



エベレスト ローツェの雄姿 甕 敏昭

出 展 作 品			敬称略
作品番号	題 名	出品者氏名	住所
読売新聞松本支局長賞	長い吊橋	小松 貞一	松本市芳野
	民族衣装の婦人	同 上	
	夕日を浴びて	同 上	
	棚 田	同 上	
(公益)日本パル協会賞	マナスル西面を望みながら歩く	久保 典彦	千葉県船橋市
	ビムタンからブンギ峰	同 上	
	ピスタン下部からのマナスル(左)とブンギ峰	同 上	
	ヒマラヤ エベレストを望みながら 祈 り	林 幸広	京都市宇治市
		同 上	
信濃毎日新聞社賞	エベレスト、ローツェの雄姿	甕 俊昭	安曇野市穂高
	8000m峰3座を間近に仰ぐ	同 上	
	エベレスト街道	同 上	
	底抜けに明るイルクラの子供たち 午後には陽を浴びるタムセルク6623m	同 上	
松本商工会議所会頭賞	雪煙上げる世界最高峰エベレスト8848m	百瀬 浩	塩尻市広丘吉田
	アンナプルナサウス7219mに震撼	同 上	
	なんと大きな白い峰、ダウラギリ8167m	同 上	
	ゴラパニ村	同 上	
	夕日に染まるエベレスト	中村 治幸	安曇野市穂高
	カンテガ6799mとポルツェ村	同 上	
	トルコ石の女神	同 上	
市民タイムス賞	信仰の町バドガオン	折野 和富	安曇野市高家
	ここはお店よ！	同 上	
	交通整理のおまわりさん	同 上	
	街を走る主役、オートバと力車	同 上	
	サランコットの丘から望むアンナプルナ山群	同 上	
	僕の学友を紹介するよ タルチョーはためく世界一の仏塔	同 上	
中日新聞社賞	神々への祈り	唐沢 保之	松本市笹部
	老人天国	同 上	
	世界の歴史、釈迦国カピラ城の城壁	同 上	
入 賞一Ⅲ	湖のほとりで	海野 靖子	長野市若槻東条
	幸せなお店番	同 上	
	村を見守る	同 上	

	題 名	出品者氏名	住所
MGプレス賞	チャングナラヤン寺院の守り神	種田 敏子	安曇野市柏原
	サリーの農婦と、牛2頭	同 上	
	エベレスト山群	同 上	
	アンナプルナⅡ峰	同 上	
	夕日に映えるマナスル山群	同 上	
入 賞-I	にぎわう裏通り(カトマンズで)	武田 博仁	松本市浅間温泉
	ヒマラヤの村の子ども(クムジュン村で)	同 上	
	雲が巻くアマダブラム(クムジュン村で)	同 上	
松本市長賞	休憩すると店を広げ「さあいらいっ! お土産いか	今村 康子	松本市蟻ヶ崎
	朝の学校登校	同 上	
	天空に至る段々畑に暮らす	同 上	
	木を挽く	同 上	
	ラバの荷運び	同 上	
朝日新聞長野総局長賞	エベレスト夕景	大村 裕	伊那市長谷溝口
	ゴーキョピーク	同 上	
	ゴジュンバ氷河	同 上	
	祈る聖人	同 上	
朝日新聞長野総局長賞	8000メートル峰アーベントロート	林 良一	松本市蟻ヶ崎
	ダウラギリの朝	同 上	
	祝 福	同 上	
	楽しき登校	同 上	
入 賞-II	柔剣道場落慶記念式典にて	田近 勝之	松本市宮淵
	学校訪問にて歓迎する学生	同 上	
	柔剣道場落慶記念式典にて、剣道演武	同 上	
	世界遺産の前での母子 街の路地に立ち並ぶ商店	同 上	



読売新聞松本支局長賞

夕日を浴びて
小松 貞一



中日新聞社賞

老人天国
唐沢 保之

MG プレス賞



サリーの農婦と牛2頭

種田 敏子

市民タイムス賞



信仰の町 バドガオン

折野 和富

入賞 - I



雲が巻くアマダブラム

武田 博仁

入賞 - II



学校前で歓迎する学生

田近 勝之

入賞 - III



村を見守る

海野 靖子

松本ヒマラヤ友好会ネパール支部 カトマンズ

2019年9月30日

松本ヒマラヤ友好会
理事長 鈴木雅則 殿

カトマンズから祝辞

私は、MHC によって開催されるネパール写真展が、ネパールと日本の人々にとって、素晴らしいイベントの一つであるとカトマンズからの祝辞を述べたことを、うれしく思います。私は写真展に関連した全ての関係者の方々に、感謝を申し上げます。

私は、松本の駅前で、2019年10/2~10/6まで展覧会が開催されることを知りました。約60の作品が選ばれ、それらは、ネパールヒマラヤ、歴史的、文化的遺産、そして、人々の生活について紹介しています。そして選ばれた最優秀作品は、ネパールの人々にとっても、名譽なことになるでしょう。

私は、ネパールへ寛大な支援を続ける、松本市長及び日本の皆様への認識を新たにする機会となりました。

ネパール支部は、松本とカトマンズの関係を、さらに良くするため、一所懸命務めてまいります。

ネパール支部代表
支部長 サンタラム ポハレ



मात्सुमोटो हिमालयन मित्रता क्लब Matsumoto Himalayan Friendship Club Nepal Chapter Kathmandu

Regd. No. 791

COMMITTEE MEMBERS

Shantaram Pokhrel
President

Cell: 00977-9851029337

Pasang Dawa Sherpa
Vice-President

Cell: 00977-9851020738

Nurudhi Neupane
Secretary

Cell: 00977-9851081972

Suman Adhikari
Joint Secretary

Cell: 00977-9851013185

Bimala Koirala
Treasurer

Cell: 00977-9841557777

Andolan Shrestha
Office Secretary

Cell: 00977-9851085188

Members:

Sarika Rai

Cell: 00977-9851116500

Shankar Dangol Mahajan

Cell: 00977-9851073714

Ahush Pokhrel

Cell: 00977-9841239032

Prakash Narsing Rana

Cell: 00977-9841049576

30th September 2019,

Mr Masanori Suzuki

President, MHFC Matsumoto, Japan.

Re: Congratulatory letter from Kathmandu, Nepal.

I am pleased to refer to the above mentioned subject that Nepal Photo Exhibition hosted by MHC is one of the greatest event for the people of Nepal and Japan. I hereby would like to appreciate all dignitaries who contributed in this regard. I came to know that in front of Matsumoto station Exhibition will be held from 10/2 to 10/6, 2019. About 60 works were selected. It introduces the Himalayas of Nepal, historical cultural heritage, and people's lives. The selection of the best capture will be awarded which will be a prestigious matter for all Nepalese people.

I take this opportunity to acknowledge the Mayor of Matsumoto and the people of Japan for the generous support provided to Nepal.

The Nepal chapter is working hard for its better enriching the relation between Matsumoto and Kathmandu.


On behalf of Nepal chapter

(President)
Shantaram Pokhrel



E-mail: matsumotonpi@gmail.com